

～選別精度の向上による加工用原料の確保～ 金正水産有限会社（千葉県銚子市）

目詰まりの現状

銚子港では、まき網漁業を中心にサバ、アジ等が水揚げされるが、魚体の小型化、輸出の伸長等もあり、加工原料の安定確保が最重要課題となっている。

もともと銚子地区では、大量水揚げに対応し、迅速な処理ができるローラ選別が普及しているが、近年、高次加工業者等から、よりきめの細かい選別を求められるようになっている。

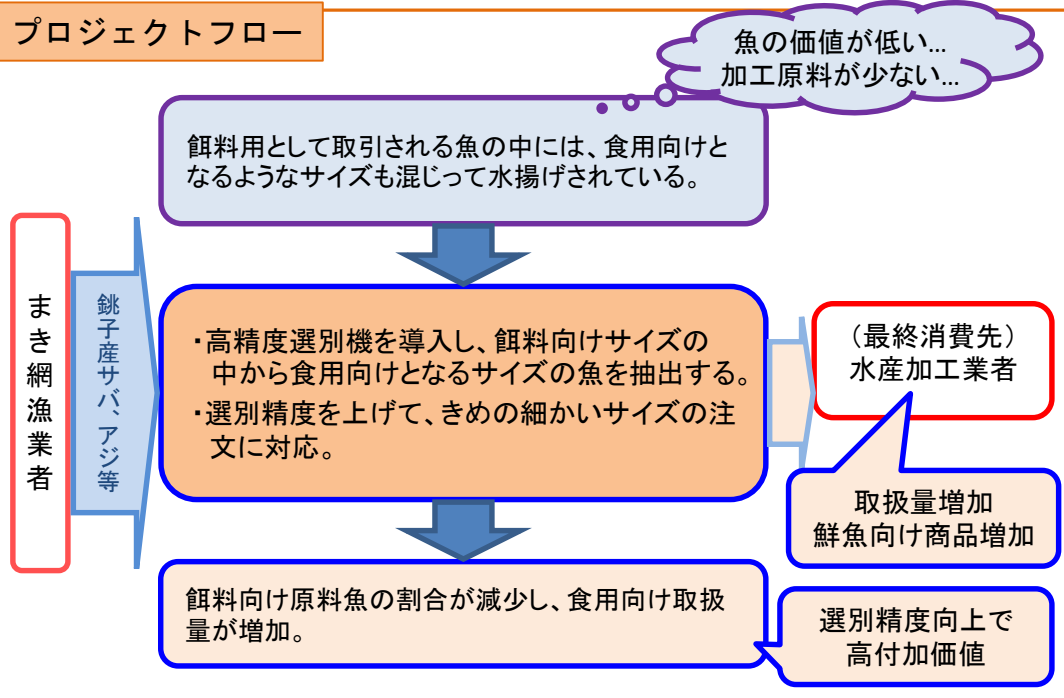
プロジェクトの概要

- ローラー選別機と併用できる高精度選別機を導入。ローラー選別で餌料向けに仕分けられた魚を再選別し、加工用原料の仕向け割合の向上を目指す。
- 選別精度を向上することにより、取引先からのきめの細かい需要に合わせた原料サイズの供給を実現する。

取組による成果

- 選別精度が向上し、約3%餌料に向けられていた原料魚が1%に減少し、食用向け取扱い量増加。
- 各サイズの選別精度も向上し、販売先からも高評価。
- 熟練の技術が無くても、高精度の選別が可能になったため、人員配置が容易に。
- 加工原料や鮮魚向けの取扱い量が増加したことにより、資材等地域の水産関係業者の売り上げ増に寄与。

プロジェクトフロー



高精度選別機



(平成28年3月現在)